

平成26年度指定管理者運営状況検証シート

県所管課	土木部道路都市局都市整備課
------	---------------

平成27年3月31日現在


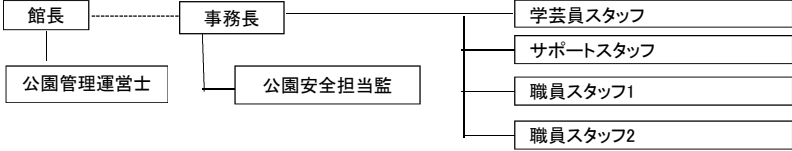
1. 施設名等

施設名	道後公園	所在地	松山市道後公園
(設置年月日)	(明治21年6月26日) (平成14年4月1日 リニューアルオープン)	電話	089-941-1480
		HP	http://www.dogokouen.jp/index.html

2. 指定管理者

指定管理者名	コンソーシアムGENKI (NPO法人TIES21えひめ、(株)愛媛庭園、(株)游亀)	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日 (5年間)
--------	--	------	------------------------------

3. 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	県民の憩い、安らぎの場とするとともに、湯築城跡を復元、保存、活用することにより中世の歴史を学べる施設として設置。	施設の外観
施設内容	主要施設 ○管理棟(資料館)1棟 271.00㎡ ○復元武家屋敷2棟 160.88㎡ ○土塁8カ所 約120m ○土塁展示室 57.08㎡	
指定管理者が行う業務	①運営に関する業務 ②県立都市公園条例第6条の規定による公園の利用の禁止又は制限に関する業務 ③利用の許可に関する業務 ④利用に係る料金の收受に関する業務 ⑤利用者への便宜の供与に関する業務 ⑥利用の促進に関する業務 ⑦施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ⑧その他知事が定める業務	
施設の管理体制		
利用料金等	利用料金制 <input checked="" type="checkbox"/> 採用している <input type="checkbox"/> 採用していない 前年度からの変更 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし (変更ありの場合、その内容) -	
開館日・開館時間	本年度は毎週月曜日及び12月29日から1月3日は臨時開館日とし365日開館した。午前9時から午後5時まで。	

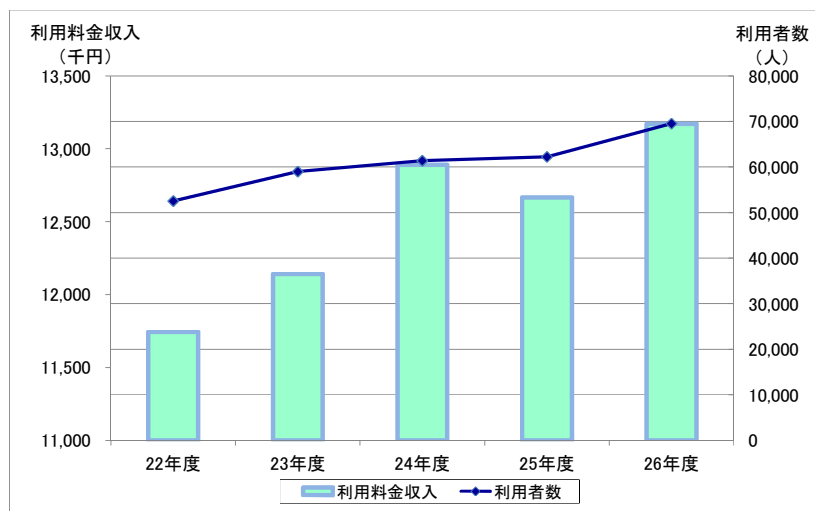
4. 指定管理業務に係る県の委託料(協定締結額)

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
県委託料(千円)	48,000	48,000	48,000	48,000	49,468	49,768

5. 施設の利用状況

(1) 施設の利用者数と利用料金収入

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度増減率
利用者数(人)	52,517	58,982	61,403	62,219	69,529	11.7 %
利用料金収入(千円)	11,744	12,142	12,889	12,665	13,170	4.0 %



(2) 利用者数、利用料金収入の増減理由

対前年度増減率が±5%以上の場合、その理由

(利用者数)

道後地区でイベント「道後オンセナート2014」が一年間開催され、当館でもそれに合わせて365日開館したこともあり、利用者数が大きく伸びたと思われる。

(利用料金収入)

-

6. サービスの質向上に向けた取組み

ア) サービス向上を図る主な取組み

(○は指定管理者制度導入以降、継続的な取組み、☆は当年度の新たな取組み、※は利用者からの要望による取組み)

平成26年度の内容	平成27年度の内容(予定含む)
<ul style="list-style-type: none"> ○道後公園文化まつり(観月祭・写真展他) ○道後公園湯築市 ○湯築城歴史塾 ○道後公園門松作り講座 ○近隣住民大清掃 ○ゲートボール大会 ○ペットマナー啓発活動 ○日本の100名城指定の県内5城見学ツアーのための臨時開館(早朝対応) ○防災減災訓練(防災倉庫収蔵備品や防災ベンチを使った訓練等) ○湯築城出前教室事業(新たに紙芝居を使った湯築城の歴史教室を開催) ○試着のできる「兜・鎧」の作成による資料館の魅力づくり ○お正月おもてなし事業「甘酒サービス等」 ☆花見特別事業「湯築の桜舞台」の開催 ☆愛媛5名城(日本100名城)めぐりの普及JR四国企画イベント参画 ※カルチャー教室 ※魚つかみどり大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○道後公園文化まつり(観月祭・写真展他) ○道後公園湯築市 ○湯築城歴史塾 ○道後公園門松作り講座 ○近隣住民大清掃 ○ゲートボール大会 ○ペットマナー啓発活動 ○日本の100名城指定の県内5城見学ツアーのための臨時開館(早朝対応) ○防災減災訓練(子供向けの消防に親しむイベント) ○湯築城出前教室事業(紙芝居を使った湯築城の歴史教室を開催) ○花見特別事業「湯築の桜舞台」の開催 ○資料館等展示リニューアル ○お正月おもてなし事業「甘酒サービス他」 ☆愛媛5名城(日本100名城)めぐりのJR四国企画イベントへの引き続き参画 ☆観光客等リピーター誘致事業 ※カルチャー教室 ※魚つかみどり大会

イ) 利用者からの声への26年度の対応状況

利用者からの評価や苦情・要望の主な内容	利用者からの苦情・要望への主な対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・武家屋敷の説明が不足している。 ・トイレを洋式にしてください。 ・スタンプラリーが楽しかった。 ・ボランティアガイドの説明がよくわかりやすかった。 ・トイレが綺麗でよかった。 ・ビデオの映像は綺麗でわかりやすかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアガイドによる案内・説明をして補う。 ・県の担当と協議して改善していく。

7. 26年度実績に係る施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	県の施設所管課の確認・検証意見
<ul style="list-style-type: none"> ・今年は道後地区でのイベントに合わせて年中無休としたこともあり、資料館入館者数及び公園入園者数は微増(入館者数9%・入園者数4%)であった。 ・観月祭や湯築市は定着したイベントとして、好評を得た。 ・防災訓練は今年も多く参加者が地元の人々を中心に参加していただいた。 ・資料館の外装(木部)の塗り替えを実施して建物の維持管理に努めた。(景観にも十分配慮した。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道後オンセナート2014」に合わせて資料館等は年中無休するなど、道後温泉や子規記念博物館等と協力して利用者の利便性の向上と来園者の増加を目指した事業に取り組んでいる。 ・指定管理者の創意工夫を凝らしたイベントの開催は地域に根付いたものとなっており、公園利用者の満足度向上に寄与している。 ・防災訓練の実施など地域の災害時の一時避難場所として、地域住民の安心安全な環境づくりにも取り組んでいる。 ・湯築城史跡として景観に配慮した施設管理に取り組んでいる。

8. 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

地元イベント(道後オンセナート2014)に合わせた資料館の臨時開館(365日)など地域団体等との協力事業の積極的な推進や、新たに花見時季の特別事業「湯築の桜舞台」を開催するなど、入園者数の増加及び公園利用者の満足度向上に努めている。
今後も道後公園の活性化及び魅力向上に努め、利用者数の増加につなげていきたい。